

令和6年度 犬山市障害者自立支援協議会 子ども部会 活動報告(令和7年3月10日時点)

特別支援教育研修会

○目的

・市内小中学校で特別支援に関わる教員と福祉に携わる職員との連携強化を図る。

【夏季研修会】

○日時 令和6年7月24日(火)9:50~11:45

○内容 講演会

講演 発達障害の理解と支援

講師 あいち発達障害者支援センター 主査 小松正明氏

○対象者

市内の小中学校において特別支援教育に係る教員、市内の相談支援専門員、市内の障害福祉サービス等提供事業所職員、行政職員等

○出席人数 72名

《感想》※一部抜粋

・障害特性に対する具体的な支援方法や、具体的な福祉の仕組みを講義していただき、大変参考になった。

・支援を毎日しているうちに、忘れがちになる指示の仕方等改めて振り返ることができた。

・療育の繋げ方、課題が沢山あることがわかった。

・それぞれの立場で困っている、戦っている閉塞感や孤独感が和らぐ場を設けていただきありがとうございました。

【冬季研修会】

・研修内容調整不足により開催中止。



医療的ケア児支援のためのワーキングチーム

○目的

・医療的ケア児及びその家族が抱えている課題等に対して医療的ケア児が適切な支援を受けられるように支援体制の在り方等について検討する。令和6年度は課題整理報告書を基に課題改善策に対する支援体制を検討。小牧特別支援学校、子育て支援課が新たに参画。

【第1回】

○日時 令和6年10月29日(火)

○内容

・医療的ケア児の把握・連携等の仕組みについて、今年度より障害者支援課が主担当となり、市内の医ケア児の把握をすることとなった。退院時、医療機関より各担当市町村の窓口へは情報提供の協力は得られている。

・保育所等について、園の受け入れ体制を整えるために早期から相談をしてほしいが、随時相談は受付けている。

【第2回】

○日時 令和7年1月28日(火)

○内容

・市内公立子ども未来園、小牧特別支援学校の利用開始までの流れのフロー図を作成。

・家族支援として、市内小・中学校については【通学に要する交通費、職場実習に要する交通費、体育実技用具費】の就学奨励費が令和6年後期分より追加。子育て支援課、事務局より、きょうだい児や家族が利用可能な事業や社会資源を紹介。

・災害時については、避難行動支援者制度の更なる周知が必要とともに、来年度も協議会で検討の場を設ける予定。

→次年度、公立小学校への入学を予定している医療的ケア児がいること等、今後も検討の場が必要。



ワーキンググループ

○目的

- ・障害児支援に携わる通所支援事業所の若手職員の交流及び勉強会の場として、また子ども達とともに交流会等を開催。
- ・これまでに9回開催。3月に10回目及びスポーツ交流会を開催予定。

○研修会「障がいのある人の性支援について」

- ・日時 令和7年1月17日(金)
- ※相談支援事業所連絡会と合同開催
- ・講師 日本福祉大学教育心理学部学校教育学科 伊藤修毅氏

○講話「ペアレントメンターによる講話」

- ・日時 7月5日(金)
- ※相談支援事業所連絡会との合同開催
- ・講師 NPO法人アスペエルデの会 宇野笑子氏
NPO法人愛知県自閉症協会・つぼみの会 三井春枝氏

○勉強会「応急手当訓練について」

- ・日時 6月20日(木)
- ・講師 犬山市消防署北出張所



○文化交流会

- ・日時 11月30日(土)13:30~15:05
- ・場所 犬山南部公民館 講堂
- ・出演 トーンチャイム、和太鼓
- ・参加人数 220名



○スポーツ交流会 ※予定

- ・日時 3月26日(水)9:30~11:40
- ・場所 犬山市体育館(エナジーサポートアリーナメインアリーナ)
- ・種目 だるまさん大玉転がし、玉入れ、パンゲットゲーム

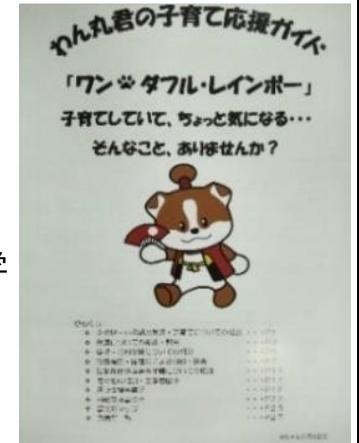
ワンダフルレインボー

○目的

- ・『各機関で行っている相談を分かりやすくまとめ真に活用できるものを作ろう!』という目的で作成しております。

○令和7年2月1日版を発行

- ・情報を更新しました。
- 市内の事業所、小中学校、小牧特別支援学校、一宮東特別支援学校へ配布しています。



令和7年度活動予定

- ・障害児通所支援事業所における質の向上についての取り組み
- ・医療的ケア児支援のためのワーキングチームの開催
- ・子ども部会ワーキンググループの開催
- ・特別支援教育研修会の参加(年2回)
- ・ワンダフルレインボーの発行
- ・子ども部会開催(内容未定)